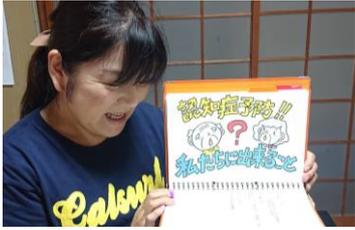


○奨励賞

部門	番号	表彰対象（所在地）	事業主・設計者・施工者	
			概要	
まちなみ建築部門（奨励賞）	1	<p>ドコモショップ丹波篠山店 (丹波篠山市吹新)</p>  <p>景観に配慮した 外観デザイン</p>  <p>木架構と調和した 開放的な内部空間</p>	<p>事業主：(株)M&M 設計者：(株)スウィング 施工者：(株)吉住工務店</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告サインを控えつつも、建物とインテリアの造形を際立たせることで通りからの視認性を確保した沿道店舗 ・ 丹波杉を貼った大庇や、傾斜させた天井面の木組を外部に際立たせるなどインテリアを表出 ・ 断熱性能を確保し、庇の出や窓の計画で日射抑制にも配慮することで、利用者にとって快適な環境を実現
	2	<p>神戸三宮阪急ビル (神戸市中央区加納町)</p>  <p>旧神戸阪急ビルの 外観を再生</p>  <p>施設と一体的に 整備した街路空間</p>	<p>事業主：阪急電鉄(株) 設計者：(株)久米設計 (株)大林組大阪本店一級建築士事務所 施工者：(株)大林組</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 最新技術により耐震性能・居住性・景観に配慮し、神戸の再興を象徴的に表現した高層複合施設 ・ 旧神戸阪急ビルの外観を再生することでまちの歴史を継承し、デザイン性の高い照明計画により夜間景観にも配慮 ・ 施設と一体的に整備した街路空間を店舗の屋外テラスとして利用するなど、人中心の賑わいのある空間を実現
	3	<p>姫路市文化コンベンションセンター アクリエひめじ (姫路市神屋町)</p>  <p>姫路のモチーフを 多く採用した外観</p>  <p>大ホールの ホワイトエ</p>	<p>事業主：姫路市 設計者：(株)日建設計 施工者：竹中・神崎・平錦^{ひらにしき}特定建設工事共同企業体</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姫路のモチーフを多く採用し、姫路ならではのデザインを実現した文化コンベンションセンター ・ 内部空間は、手積みによる凹凸をつけたレンガの壁とし、ぬくもりを感じられるダイナミックな空間を演出 ・ 展示場は屋外展示場と一体的な利用が可能であり、広場や公園にも賑わいが溢れ出す設え

部門	番号	表彰対象（活動拠点）	代表者
			概要
まちづくり活動部門（奨励賞）	1	<p>特定非営利活動法人播磨オレンジパートナー (たつの市)</p>  <p>オレンジキャンペーンに参加した店舗の様子</p>  <p>紙芝居を使った認知症の講座</p>	<p>まるお とし子</p> <ul style="list-style-type: none"> 啓発活動や人材育成により、認知症になっても安心なまちであることを住民や観光客に伝える取組 世界アルツハイマーデーに合わせ、オレンジ色の提灯を有志店舗の軒下に飾り、認知症を啓発する「龍野城下町オレンジキャンペーン」を実施 認知症本人のケアだけでなく、支援する人材の育成や、認知症の進行予防プログラムの開発・提供などにより、認知症にやさしいまちづくりに貢献
	2	<p>かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会 (神河町)</p>  <p>活動拠点「栗賀の驛」の運営</p>  <p>かみかわ銀の馬車道まつりの開催</p>	<p>あきやま のりふみ 秋山 紀史</p> <ul style="list-style-type: none"> 「銀の馬車道」において、古民家の利活用やまちなみの保全を図り、旧宿場町の賑わいを創出する取組 改修した古民家を活動の拠点や、大学との連携によるフィールドワークの拠点とするなど、関係人口の創出に貢献 街道沿いの空き地等で出店やステージイベント等を実施し、地域交流の場を創出
	3	<p>みこぼた 神子畑鉱石の道推進協議会 (朝来市)</p>  <p>観光ガイドの様子</p>  <p>選鉱場跡のライトアップ</p>	<p>やまうち たかじろう 山内 隆治郎</p> <ul style="list-style-type: none"> 神子畑選鉱場跡を中心に鉱山の歴史や魅力を発信し、貴重な産業遺産を継承するとともに神子畑地区の活性化につなげる取組 観光ガイドや選鉱場跡のライトアップ等により産業遺産の魅力を発掘・発信 芸術分野の人材育成や地域おこし協力隊等と連携したグッズ開発など新しい観光産業のあり方を模索

部門	番号	表彰対象（活動拠点）	代表者
			概要
花緑部門 （奨励賞）	1	<p>西宮市立^{だんじょう}段上小学校園芸美化ボランティア (西宮市)</p>  <p>小学校中庭のシンボル花壇</p>  <p>校内で自家採取した種から苗を生育</p>	<p>よこえ まさこ 横江 雅子</p> <ul style="list-style-type: none"> 西宮市立段上小学校内の花壇、菜園、ビオトープで花を植栽 学校の諸行事に合わせて開花するように、種まきの時期を調整 草花の植栽には自家採取した種を使用し、苗代を節約、自家採種した種は「西宮市フラワーフェスティバル」で市民にも配布
	2	<p>みずた すすむ 水田 進 (洲本市)</p>  <p>70種4,000株のあじさいを展示</p>  <p>学生との交流の様子</p>	<p>—</p> <ul style="list-style-type: none"> 竹原川の源流にある竹原集落に花と緑、人と人とのつながる拠点施設「あわじ花山水」を整備 「あわじ花山水」では、初夏の「あじさい園」の開催など、花緑を通じた交流や訪問客の受入を実施 学生との交流により、特定外来植物であるナルトサワギクの駆除イベントや小水力発電施設の設置なども実施
	3	<p>丹波篠山市北沢田水仙^{きょう}郷づくり会 (丹波篠山市)</p>  <p>畦畔沿いに咲く水仙</p>  <p>地域住民による球根植えの作業</p>	<p>こばやし きみお 小林 公雄</p> <ul style="list-style-type: none"> 子供から高齢者まで、地域住民の手植えにより道路沿いの畦畔に水仙を植栽 学校の行き帰りが明るく楽しくなるよう、子供たちの通学路を中心に約3kmの「水仙ロード」を形成 例年3月末には公民館で「水仙祭り」を開催するなど、地域活性化に貢献